

## 地域の持続的発展に向けた脱炭素化支援の取り組み

### 川崎信用金庫

(神奈川県川崎市)

業種：金融機関

URL：<https://www.kawashin.co.jp/>



屋上に設置している太陽光パネル



脱炭素化を支援する金融商品

- 川崎市を中心に56店舗を展開し、2023年7月に創立100周年を迎えた信用金庫です。
- 地域の持続的発展に向けたさまざまな活動を行っており、川崎市と共に「川崎市SDGsプラットフォーム」の共同事務局を務めています。
- 川崎市は工業地帯として発展してきた歴史があり、政令指定都市で最も多くの温室効果ガスを排出している地域です。脱炭素は地域の重要課題であり、当金庫も多様な主体と連携し取り組みを進めています。
- 取り組みとして、2021年度以降、太陽光発電設備を3施設に導入しており、今後も導入箇所を増加させる予定です。また、2023年4月には、多くの施設の電力プランを再エネメニューに切り替え、再エネ率は80%を超える見込みとなっています。※2022年度のCO<sub>2</sub>排出量は、2013年度比▲55.31%を達成。
- 地域の企業や住民の方々の脱炭素化に向けた取り組みを支援すべく、省エネ診断やCO<sub>2</sub>排出量の算定支援、再エネ設備や電力切替の支援などを行うほか、脱炭素に向けて取り組む事業者向け融資「かわしんカーボンゼロ・アシスト2050」や太陽光パネルを設置する事業者向け融資「かわしんサンシャイン」、エネルギー消費性能向上設備の金利を実質0%にする「かわしんカーボンゼロ・住宅ローン」といった環境配慮型の金融商品の開発も行っています。